

ハロウィンには猫耳つけて

フェルトで作る猫耳アクセ

昨年クリスマスのことです。ちよつとしたイベントがございましたので、ふと、全員に猫耳をつけさせたら愉快だろうなと思いつきました。

大人数でございましたから、出来合いのものをあつらえると金額がかさむ。ならば、手作りしてしまえと相なったのでございます。

ぶきつちよさんでも気軽に作れるように、針と糸はナシ。材料は1000金で揃うもの。こうした制約をつけて、試行錯誤した結果、出来上がったのがご覧の猫耳。

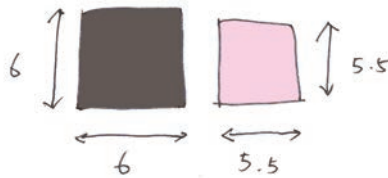
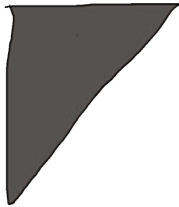
今年のハロウィンは、手作りの猫耳で楽しみませんか？

仕上がりイメージ



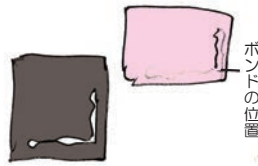
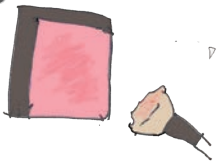
用意するもの

- フェルト
 - ・ピンク ・クロ ・茶 などお好みで
- 木工用ボンド
- パッチンどめ
- カチューシャ
- 洗濯ばさみ
- 頬紅



② 底部分のフェルトを切ります。パッチン留めより長い辺が1cmくらい大きくなるように、そして、耳が乗るように、短辺が8×8cmの三角形を4枚切ります。

① 耳の外側になるフェルト（ここでは茶色）は6×6cm、内側のフェルト（ここではピンク）は5.5×5.5cmに切ります。両耳作るの2枚ずつ。



⑤ ピンクのフェルトに頬紅をはたきましょ。あんまり根っこに塗っても意味がありませんので、中心部分に。

④ ピンクのフェルトを裏返すと、木工用ボンドの位置が重なるので、2枚を貼り合わせます。

③ フェルトに、図のように木工用ボンドを塗ります。





これで、耳部分は完成です。
ここからの作り方は、カチューシャタイプとパッチンどめタイプに別れます。



⑥ 木工用ボンドで、底部分のフェルトにくっつけます。洗濯ばさみで留めておくといでしょう。



⑤ 乾いたら三角にカタチを整えます。



【カチューシャタイプ】



つければちゃんと耳が立ちますが、鏡を見て微調整してください。



⑦-2 しっかり乾いたら、カチューシャに通して**完成**です!!



⑦-1 もう一枚の底部分に木工用ボンドを塗ります。カチューシャを通せるように、**真ん中はあけておきます。**



【パッチンどめタイプ】



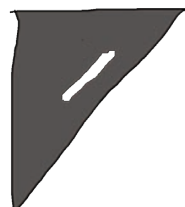
逆さにして底部から見た図。パッチンどめの向きを確認してくださいね。



⑧-3 耳部分と接着して、乾いたら**完成**です!!



⑧-2 切れ込みにパッチンどめを通します。



⑧-1 底部分のフェルトに、パッチンどめを通す切れ込みを入れます。

